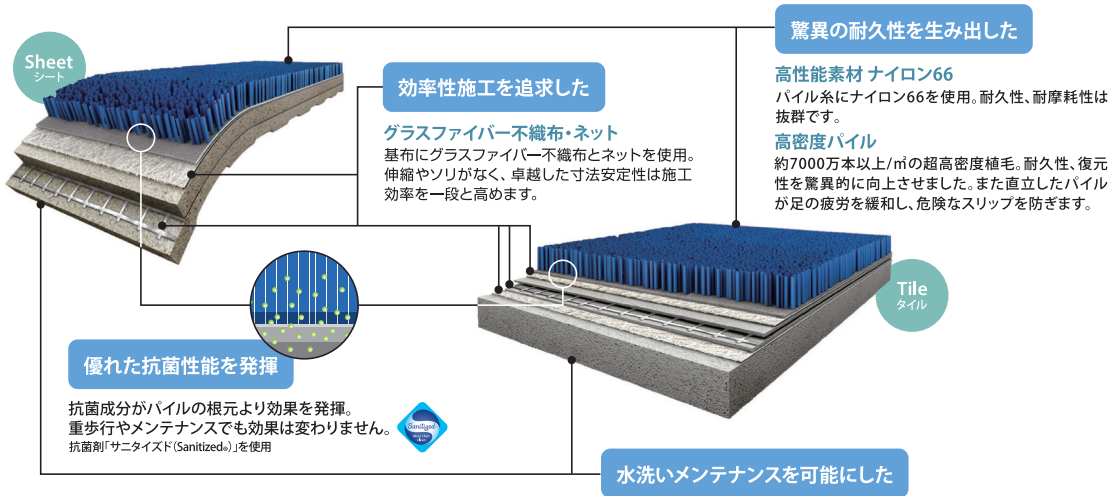


寸法安定性

収縮やソリを防ぎ、水や熱にも強い構造。温水や水を使うメンテナンス可能。
 施工もスムーズです。

ロボフロアーは、バックングに「防水性 P.V.C.」が使用され、基布は「グラスファイバー」で固定されています。収縮の主な原因である水分や温度の影響を受けにくく、ソリやユガミの発生を防ぎます。もちろん水洗い、シャンプークリーニング可能。床下集中暖房を採用した施設でもご使用いただいています。また寸法精度が高いのでジョイント部が美しく仕上がり施工効率をアップ。タイルタイプは互換性に優れ、破損や汚れのひどい箇所には部分交換が簡単に行え経済的です。



水及び熱の影響による寸法の変化率と伸び率の測定

■試験方法/JIS L 1021-10

2時間乾燥後、2時間浸漬。水切り後、乾燥機で24時間乾燥させ、20℃65%RHで48時間放置後、幅及び長さ・反りを測定。寸法変化量はきわめて小さく、しかも幅と長さの差が小さいことも高い寸法安定性の目安です。

■寸法の変化率と伸び率

商品名	幅	長さ	強度		伸び率	
			たて	よこ	たて	よこ
ロボフロアータイル	-0.01%	-0.02%	1260N	1018N	3.9%	3.8%
ロボフロアーシート	-0.03%	0.00%	740N	615N	3.0%	3.0%

・水及び熱の影響による寸法変化 (JIS L 1021-10) : 20℃、65%RH×48時間
 ・引張り強さ及び伸び率 (JIS L 1096 A法 ストリップ法)
 ※上記の試験結果は測定値であり、保証値ではありません。

防災性

消防法に基づく防災性能試験に適合しています。
 人が多く集まるところはもちろん、高層マンションにも義務づけられています。

消防法に定められた防災性能基準の条件を満たしたものを「防災物品」と呼んでおり、この表示をしています。防災防火対象物として指定された場所には「防災物品」の使用が義務づけられており、それらには「防災」の表示をつけることになっています。ロボフロアーは、全て防災認定を受けています。

■防災性能試験番号

商品名	防災性能試験番号
ロボフロアータイル	E2140288
ロボフロアーシート	E2140287
ロボフロアーシート「ナチュラルズ」	EN080066



(一社)日本インテリアファブリックス協会(略称NIF)が認定した防災マーク。消防法施行規制に基づく防災性能試験に適合した商品に表示されます。